

- 本年1月、「アジアでもっとも選ばれる取引所」をビジョンに掲げ、日本取引所グループ発足
- 香港・シンガポールの国際金融センター化、アジア諸国の台頭、中国の金融制度改革加速による東京市場の相対的な地位低下

JPX（日本取引所グループ）として、より魅力ある日本の金融資本市場への方向性を 金融資本市場ワークショップを通じて議論・提言

① 日本株市場の魅力向上に向けて

【JPXとしての問題意識】

- 日本企業の「低収益性」に関する数多くの指摘
- 企業の魅力を高めることによる我が国金融資本市場の魅力向上

【現状の分析】

- 倒産法制や雇用法制の特性から、多額の現預金を保有するインセンティブが働いている
- 社外取締役が株主等の意見を代弁する者として存在しているとの社会的認識が希薄、法制度の整備も必要
- 経営者の認識として、リスクマネーの拠出者に適正なリターンを提供することよりも、企業の存続可能性を高めることへの意識が高い
- 株式持合い等を通じて、株主から企業の収益性向上に関する厳しい意見が出ない雰囲気

【JPXからの提言】

- 社外取締役が株主等の代表として実質的に監督機能を発揮できるような制度的な枠組みの構築
- 倒産・企業再建や雇用慣行に関する法制度の必要な見直し
- 企業経営陣による株主への意識を高めるための自社株報酬制度等の活用推進
- スチュワードシップコード等を通じた機関投資家と企業の対話の促進

② アジア市場との共生に向けて

【JPXとしての問題意識】

- 我が国経済が成熟を迎える中で、新たなビジネス機会としてアジア諸国への展開が着実に増加している傾向
- 日本とアジア地域の連携強化を金融面からサポートすることへの社会的な要請

【現状の分析】

- ASEANの後発国を中心に経済成長のエンジンとなる2次産業への設備投資資金の需要の高まりに対応する必要性
- 産業育成の基盤となる産業・生活インフラの整備に向けた資金需要に対応する必要性
- ASEANの後進国・中進国を中心に、資本市場の整備の必要性
- アジア諸国の資産運用ニーズの高まりと日本の金融商品活用の可能性

【JPXからの提言】

- 金融機関の積極的なアジアビジネス拡大と、それを後押しする政府の強力なバックアップ
- プロボンド市場等を活用した投資資金提供促進
- 上場インフラ市場を活用したインフラ投資需要への寄与
- アジア資本市場育成促進とそのための官民協働体制の構築
- 日本市場のプロモーション活動の強化
- 国家戦略としての東京国際金融センター化推進